

観光庁発足記念特別インタビュー 自民党観光特別委員長

七条明 衆院議員

中国人増へカードを活用

観光業界が長くその実現を待ち望んでいた観光庁が発足し、日本は「観光立国」へ大きな一歩を踏み出した。観光庁の事務局長が、これまで自民党の観光問題対策委員長や観光特別委員長、長代理などを務め、8月に観光特別委員長に就任した七条明衆院議員に観光庁の期待や今後の特別委員の課題などを聞いた。



七条 いろいろの理由があるが、大きな理由は3つある。1つが国境の手続きの難しさ、いわゆるビザの申請や税関の問題。2つ目が言語の問題。そして割高感だ。ビザについては、承知のように韓国や台湾、香港はノービザとなり、中国についても観光ビザ発給対象地域が全土に拡大され、最近では団体観光旅行から個人旅行への家族旅行へと緩和された。言語については、地図や案内板などへの英語、韓国語、中国語表示を取り組み、対応が進みつつある。東京の地下鉄の場合、全路線に路線記号と駅番号を付けて外客に分かりやすくした。この駅番号制は範囲を拡大していきたいと思う。

日本の観光が前進する大きな一歩

3つの障壁を取り払うのが政治の役割

観光庁 企画調整機能の発揮を

過去、自民党の観光問題対策小委員会を務めた経験があります。七条 03年にリジット・ジャハン・キャンベーン(VJC)が始まったがその1年前に小委員長として国土交通専門部会長に就任した。当時、日本人の海外旅行者は約1600万人、対して訪日外国人観光客はその4分の1の約400万人で、アンバランスな状態だった。工業国だった日本は観光振興という点で消極的であり、あまりPRをしてこなかった。日本には独自の自然環境や伝統文化、産業技術など多くの観光資源があるにもかかわらずだ。

七条 訪日外客については、日本の伝統に基づき良さを再認識した上で、外国人旅行者を心からもてなすというホスピタリティを醸成する国民運動の展開(VJC予算の大規模拡充)日本の魅力を多言語で情報発信するポータルサイトの整備(在外公館の積極的な活用)宿泊、交通、観光施設において海外旅行者向けに全般的なコストダウンを図り、併せて低廉な宿泊施設の情報発信を行う、など

七条 いろいろな障壁があったようだが、大きな理由は3つある。1つが国境の手続きの難しさ、いわゆるビザの申請や税関の問題。2つ目が言語の問題。そして割高感だ。ビザについては、承知のように韓国や台湾、香港はノービザとなり、中国についても観光ビザ発給対象地域が全土に拡大され、最近では団体観光旅行から個人旅行への家族旅行へと緩和された。言語については、地図や案内板などへの英語、韓国語、中国語表示を取り組み、対応が進みつつある。東京の地下鉄の場合、全路線に路線記号と駅番号を付けて外客に分かりやすくした。この駅番号制は範囲を拡大していきたいと思う。

七条 訪日外客は順調に増えており、政府が目標とする10年の1千万人達成はほぼ確実視されるが、問題は景気だ。サブプライムローンの問題や米証券大手リーマン・ブラザーズの破綻に端を発した米金融界の混乱などがどう影響を及ぼすのか、訪日外客のスピードが落ち

七条 1つのきっかけになるのが今年7月に施行された「観光圏整備法」だ。観光圏間の連携により、国内外の観光客を2泊3日以上滞在させられる観光エリアの構築を支援するもので、国交省は今年度、10カ所程度の観光圏を支援する方針だ。地元である徳島県からも申請が出ていると聞いている。

七条 明氏(しちじょう、あき)ら。比例四回、当選4回、高村派、現在、衆院農林水産委員会理事、自民党政務調査会副会長など兼務。今年8月26日、党観光特別委員長就任。徳島県出身。東京農大卒。57歳。

七条 特別委の下にエンターテインメント小委員会があり、委員長は岩屋毅先生にお願している。また、カジノとともに、エコツーリズムやグリーンツーリズムといったニューツーリズムの普及、定着にも力を入れていく。観光型観光はこれからの新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

中国人増へカードを活用

七条 いろいろな障壁があったようだが、大きな理由は3つある。1つが国境の手続きの難しさ、いわゆるビザの申請や税関の問題。2つ目が言語の問題。そして割高感だ。ビザについては、承知のように韓国や台湾、香港はノービザとなり、中国についても観光ビザ発給対象地域が全土に拡大され、最近では団体観光旅行から個人旅行への家族旅行へと緩和された。言語については、地図や案内板などへの英語、韓国語、中国語表示を取り組み、対応が進みつつある。東京の地下鉄の場合、全路線に路線記号と駅番号を付けて外客に分かりやすくした。この駅番号制は範囲を拡大していきたいと思う。

七条 訪日外客は順調に増えており、政府が目標とする10年の1千万人達成はほぼ確実視されるが、問題は景気だ。サブプライムローンの問題や米証券大手リーマン・ブラザーズの破綻に端を発した米金融界の混乱などがどう影響を及ぼすのか、訪日外客のスピードが落ち

七条 1つのきっかけになるのが今年7月に施行された「観光圏整備法」だ。観光圏間の連携により、国内外の観光客を2泊3日以上滞在させられる観光エリアの構築を支援するもので、国交省は今年度、10カ所程度の観光圏を支援する方針だ。地元である徳島県からも申請が出ていると聞いている。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。

七条 観光庁が発足して、全国から観光客が訪れるでしょう。七条 例年、8月中旬に開催される、県外から120万人の観光客が来る。ところが、淡路島経由の高速度ができてからは、夜9時ごろになると迎えのバスが来ず、滞在しづらくなってしまっている。これは、いかに見ても新しい観光のあり方であり、具体的にはニューツーリズム小委員会を検討してもらったことだ。